

第2次白石町行政経営プラン 令和7年度取組実績

(1) 人材育成の推進

取組項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① 人事評価制度の有効活用	・能力評価:職員の強み(秀でている点)や弱み(改善点)を明確に把握し、確実にフィードバックして当該職員の能力開発や改善に寄与する制度構築 ・業績評価:組織目標及び個人目標の設定をする際、総合計画における目標との関係性を意識し、困難な目標にチャレンジすることを推奨できる制度構築	総務課	・人事評価活用マニュアルの改訂	H30年に改訂(ver.1.3)	随時改訂	実施	実施	実施	・本文中の表現を変更 ・会計年度任用職員の評価について追加
② 職員研修の効果的な実施	・人事評価制度による評価結果を基に、職員一人ひとりが自分自身と向き合い、自身の研修計画を作成し、組織規模で自己啓発を推進していく制度を構築する。 ・女性活躍の推進	総務課	・1人当たりの平均研修受講数/年	2.15件/年 (R4) ※総務課所管	3.00件/年	3.31件/年	2.35件/年	3.18件/年	【追加】 ・全職員対象研修(ハラスメント研修) ・DX研修 ・人事評価(被評価者)研修
			・女性監督職及び管理職(係長以上)の割合	20.41% (R4)	30%以上	21.21%	22.00%	23.00%	係長以上のポスト数100に対し、女性職員の人数23人

(2) 適切な定員管理と人員配置

実施項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① 第4次白石町定員適正化計画の策定と実施	・第4次白石町定員適正化計画の策定及び同計画に基づく定員管理の適切な実施 ・適切な人員配置に基づく業務効率化	総務課	・職員の定員数	255人 (R4)	第4次白石町定員適正化計画による	255人	252人	253人	R6年度比+1人

(3) 柔軟で効率的な組織・業務体制の確立

実施項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① 組織・機構の見直し	・組織体制の見直し ・プロジェクトチーム等の有効的な立ち上げ	企画財政課	・実施内容に同じ	実施	必要があれば随時実施	実施	実施	実施	母子保健と児童福祉の連携強化を図るため、保健福祉課の業務を再編し、子育て世代包括支援センター及び子ども家庭総合支援拠点の機能を一体的に担う「こども課」を新設する方針とした。
② 庁内共通業務のマニュアル作成	・対象業務の洗い出しと選定 ・マニュアルの作成 ・職員ポータル等システムの活用と職員への周知	総務課 企画財政課	・実施内容に同じ	未実施 (R4)	実施	実施	実施	実施	対象業務の洗い出しと選定、各マニュアルの作成についてはR5年度に完了済み。R5年度以降作成されたマニュアルは職員ポータルに掲載し、年度初めに活用の周知および更新依頼を行っている。

(4) ワークライフバランスの推進

実施項目	主な実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① 時間外勤務の削減	・時間外勤務の事前申請の厳守 ・職員の適正配置 ・業務効率化の推進	全庁 総務課	・年間の時間外勤務時間数	20,006時間 (R3) ※災害対応等を除く	10,000時間 ※災害対応等を除く	25,386時間	23,698時間	15,869時間	※R8.2月実績まで、災害対応等を除く
② 多様な働き方に対応する環境整備の推進	・庁舎内システムの活用によるオンラインでの労務管理やペーパーレス化の推進及びルール整備 ・時差出勤制度の導入検討	総務課	・実施内容に同じ	未実施 (R4)	実施	一部実施	一部実施	一部実施	・組織全体で勤務時間の割振変更を可能とするための方針を作成

(5) 歳出の削減および合理化

実施項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① 総合計画における指標の設定とその検証を踏まえた見直し	・総計・財計ヒアリングによる事業の見直し、廃止の検討 ・毎年の総合計画実施計画のローリング	企画財政課	・見直しまたは廃止を行った事業数	0 (R3)	5	3 ※単年	6 ※R5からR6までの累計	22 ※R5からR7までの累計	見直し：11事業 廃止：5事業
② 補助金・団体補助の見直し	・各種団体の活動内容・会員数の確認と補助金額の精査 ・近隣市町の補助金額等の確認	全庁 企画財政課	・見直しを行った件数	8 (R2～R4)	全補助団体	9 ※単年	16 ※R5からR6までの累計	23 ※R5からR7までの累計	
③ 一般会計から下水道事業会計への繰出金の削減	・効率的な運営による歳出の削減	生活環境課	・一般会計から下水道事業会計への繰出抑制	503,211千円 (R3)	488,114千円	505,435千円 ※R5決算	497,304千円 ※R6決算	504,430千円 ※R7.3月補正	人件費に係る負担金については、令和6年度に1名の中途退職により一時的に減少し、令和7年度は職員の補充により結果的に下水道事業への繰出金全体の額は増加した。 しかし、企業債償還金相当分については令和5年度をピークに減少している。
④ 町有財産の有効活用	・未利用財産等の活用のニーズ調査 ・公共施設跡地利活用の検討と実施 (・検討する跡地：福富中学校、有明公民館、老人福祉センター等)	企画財政課 総合戦略課	・実施内容に同じ	未実施 (R4)	実施	一部実施	実施	実施	・有明地域3小学校：小学校跡地利用を考える会 ・町営中郷住宅跡地：民間への売買

(6) 歳入増加策の検討

実施項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① ふるさと納税の推進	・返礼品の改良や数を増やす取組 ・町特産品宣伝の強化	商工観光課 企画財政課	・ふるさと納税の寄附額	820百万円 (R3)	1,600百万円	1,423百万円	1,120百万円	970百万円	返礼品の改良や数を増やすことができている。 ◆返礼品数：1,044 (4月) ⇒ 1,299 (1月) ◆事業者数：87 (4月) ⇒ 100 (1月) 制度改正へ対応した町特産品の宣伝強化に向けて検討中。
② 使用料・手数料の改定	・使用料・手数料の一律の見直し (・原価の算定 ・近隣自治体の状況の調査 ・対象の選定 ・対象条例の改正)	企画財政課	・実施内容に同じ	未実施 (R4)	実施	一部実施	一部実施	一部実施	・施設担当課と当該案について協議を行い、事業内容や運営上の課題について整理するとともに、今後の進め方について認識の共有を行った

(7) 公共施設マネジメント

実施項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① 公共施設等総合管理計画の執行と見直し	・学校再編計画の執行 ・公共施設等再編計画の執行 ・各個別施設計画の執行	企画財政課 学校教育課	・公共建築物の延床面積の削減	116,982㎡ (H28)	7.7万㎡ (R18年度)	110,173㎡	113,135㎡	109,798㎡	・福富中学校(校舎)の解体完了

(8) 住民サービスの向上とDX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進

実施項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① マイナンバーカードの交付率向上	・出張申請の実施 ・全職員体制での申請受付 ・マイナンバーカードを活用したサービスの向上による交付率向上の促進	住民課	・マイナンバーカードの交付率	74.93% (R5.3.26時点)	100%	80.60%	84.10%	86.80%	・R6.12.2から現行の保険証は発行されなくなったため出前講座でマイナ保険証のメリット等を説明し住民の方へ周知を行い交付率向上に繋げた。 ・家族や本人からマイナンバーカード申請手続きの依頼に対し高齢者施設へ出張申請を行った。
② 電子申請の推進	・各種証明や手続きの電子申請での受付け実施 ・公共施設予約の電子申請での受付け実施 ・行政手続のオンライン化 ・キャッシュレス決済等の導入	全庁 総務課 企画財政課	・オンライン申請ができる手続き数	3 (R3)	50	21 ※R3からR5 までの累計	83 ※R3からR6 までの累計	150 ※R3からR7 までの累計	R7 電子申請・報告・アンケート数 150届 利用者数延べ 7,906人
③ 業務へのICT*活用の推進	・BPRの実施 ・RPA、AI-OCRの利活用	総務課	・RPA、AI-OCR等導入により改善した業務数	9業務 (R4)	50業務	12業務 ※R4からR5 までの累計	19業務 ※R4からR6 までの累計	17業務	新規作成業務の累積数で実績としていたが、単年度の実施数に変更（廃止した業務を実績から除外するため）

(9) 民間活力や外部人材の有効活用

実施項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① 民間企業等との効果的な連携	・各業務のBPRと民間委託等の実施	企画財政課	・BPRにより業務改善を行った業務数	9業務 (R4)	100業務	15業務 ※R4からR5 までの累計	34業務 ※R4からR6 までの累計	40業務 ※R4からR7 までの累計	R7 BPR 6件実施

(10) 町民参画と町民協働の推進

実施項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① 地域づくり協議会の設立推進	・地域づくり協議会の設立推進 ・町民協働に関する制度の創設	総合戦略課	・地域づくり協議会の設立数	2 (R4)	8	2 ※R4からR5 までの累計	2 ※R4からR6 までの累計	3 ※R4からR7 までの累計	令和7年11月30日に有明地域づくり協議会設立。設立総会開催。 (R7実績) 設立準備委員会 9回 ワーキンググループ会議 2回 住民参加大座談会 (8月)

(11) 情報発信力の強化

実施項目	今後の実施内容	担当課	目標	数値目標		実績	実績	実績	R7実績備考
				基準値	目標値 (R9)	R5	R6	R7	
① 情報発信力の強化	・広報戦略の策定 ・プレスリリース*の徹底 ・外部人材の活用 ・プロモーションのノウハウ取得	総務課 企画財政課 総合戦略課	・交流人口の増加 (ホームページ訪問者数) (SNS登録者数)	HP 171,000 SNS 1,700 (R4)	HP 342,000 SNS 3,400	HP 162,925 SNS 1,914	HP 224,517 SNS 2,066	HP 177,120 SNS 3,137	町公式LINEの機能拡張によりSNS登録者が大幅に増加した。